



夢・いっぱい

第12号

令和3年3月1日

○ 2020年度の経営方針：今日の学び合いを楽しみ、明日が待ち遠しい学校づくり
～ 開かれた学校において、「愛宕の子」として地域と共に育てる ～

一つの節目を迎えて ～2分の1成人式～

校長 原田 剛

先日、4年生の「2分の1成人式」が行われました。当日は多くの保護者のみなさまに来校いただき、合唱奏や将来の夢の発表があり、子どもたちの成長した姿を参観していただきました。

本校の「2分の1成人式」は、その企画運営を子どもたちが行います。高学年に向けて、自分たちの力で一つのことを成し遂げる喜びを感じることでできる行事でもあるのです。当日の子どもたちを見てみると、その力を十分身に付けていることが分かり、大変頼もしく思えました。

さて、10歳の節目の年、子どもたちの夢は様々でした。その夢の背景に、保護者のみなさまの姿がうかがえる子どもも多くいたように感じます。私たち大人は、子どもに夢を与え、そして夢の実現を支える「人生の先輩」でありたいものです。



保護者のみなさまから気持ちのこもったお手紙をいただきました

子どもの振り返りから

私は家族の手紙を読んだとき泣きそうになりました。それは「10歳の記念日」の歌詞にもありますが、こんなに思ってくれていたなんて全く知らなかったからです。だから今まで、親とけんかしたりおこってしまったりしていたことを心底こうかいました。これからはぶだんの生活にありがたみをもって生活したいです。



将来の夢を大きな声で発表する子ども

参観日へのご来校ありがとうございました

参観日には多くの保護者のみなさまにご来校いただきました。学校の様子をお伝えする機会の少ない今年度、子どもたちの学習成果を発表した学年が多くありましたが、1年間の成長の様子はいかがだったでしょうか。また、学級懇談会でも貴重なご意見をいただいております。今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

一日入学

来年度入学予定の1年生とその保護者のみなさまをお迎えし、「一日入学」が開催されました。今年度は、先生方と一緒に手遊び歌や読み語りなどを楽しみ、学校生活の一端を経験しました。保護者のみなさまには、周南市子ども発達相談センター長の黒葛原健太郎先生のご講演があり、一人ひとりの子どもの可能性を見出すことや小学校入学までに取り組むことなど、具体的なご示唆をいただきました。また、「一日入学」終了後には、第2回「ほっとサロン」も開催され、楽しそうな歓談の様子も見られました。



熱心に話を聞く新1年生



「ほっとサロン」での歓談

「夢」プロジェクト～生き方を学ぶ～

キャリア教育の一環として、6年生が様々な職業の方からお話を伺う会が行われました。今年度は、インストラクター(吉福教子様)・社長業(秋田大雅様)・イラストレーター(やのひろこ様)・れんこん農家(中尾正浩様)をお招きしました。今の職業に就いたきっかけややりがいでなく、自分自身を客観的にみることの大切さ、職を問わず夢を実現するために必要な考え方などを教えていただきました。



吉福さんはダンスも交えてお話されました

お知らせ

来年度の家庭訪問についてお知らせします。来年度から家庭訪問は、新1年生とさくら学級のみ行います。日程は、4月19日(月)・20日(火)・22日(木)・23日(金)の予定です。

その他の学年につきましては、学校にて希望相談日を設けます。こちらは、4月20日(火)を予定しています。

ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。